

柿木図書館の更新等に関するワークショップ 第4回 グループワーク記録

◆比較表の重要だと思った点・気になった点

項目1	項目2	意見	グループ
(1)様々な用途で利用でき、地域の人々が集い、交流が生まれる	重要だと思う点	現状の区民集会所は、フレキシブルな使い方ができないので、集会室の一体利用などができるたたき台2・3が良い。	5
	重要だと思う点	たたき台2・3では、地域住民が交流できるスペースがこれまで以上に確保できる点が良い。	5
	気になった点	区民集会所を改築しないとしても、運営の工夫により、様々な使い方ができるスペースや地域の人々が集まり交流できるスペースを確保することができると思う。そのため、評価を○から◎にできるのではないかな。	1
	気になった点	たたき台2と3は合築する施設の組み合わせが異なるので、評価も異なっているべきではないかな。	2
	気になった点	たたき台3では、図書館と集会施設が合築するためシナジー効果があることや、図書館が駅に近くなり利用しやすくなるため、◎より更に高い評価になるのではないかな。	5
	気になった点	図書館や集会施設などの休館期間中に交流場所が限られることについても考えておく必要があるのではないかな。	6
	その他	いずれのたたき台においても地元野菜の販売等のイベントを開催するなどの取り組みが必要だと思う。	2
	その他	たたき台2・3について、北側の梅林が緩衝地帯となって、少しでもあれば音の出る活動ができるのではないかな。	5
(2)気軽に立ち寄り、落ち着いて過ごせる	重要だと思う点	設計等で部屋の配置を工夫することで、たたき台3における音の課題は解消できるのではないかな。	2
	重要だと思う点	図書館は無料で利用でき多くの来館者がいると思うので、なるべく規模は大きくする必要がある。	2
	重要だと思う点	図書館は主に個人、集会施設やゆうゆう館は主に団体利用となっているが、個人と団体のどちらにとっても使いやすい施設を考えていくことが重要だと思う。	6
	重要だと思う点	ふらっとすぎはちを視察した際、図書館に集会施設からの声が響いていたことが気になった。図書館の静かさと音が出る場所との分けを工夫することが重要。	6
	気になった点	区民集会所の敷地を保育園・ゆうゆう館の敷地と一体的に整備したとしても、人通りの多い北側道路から建物の入り口までのアプローチ部分は変わらないので、周囲から目につきにくい状況に変化はないのでは。	1
	気になった点	今の柿木図書館は道路に面した角地に位置しているが、たたき台3では道路から奥まった場所になってしまい、利便性が下がってしまう。そのため、「気軽に立ち寄れる」の評価は◎ではなく▲が適切だと思う。	1
	気になった点	区民集会所は元の場所と同じなので、周囲からの目につきやすさという点は変わらない。	1
	気になった点	たたき台3における図書館と集会施設の合築について、高円寺図書館等複合施設は、施設内で落ち着いて読書できる環境になっていた。施設内のゾーニングを工夫することで音の懸念は解消できるのではないかな。	5
(3)安全・安心確保	重要だと思う点	利用対象者によってバリアフリーの形は様々あると思うが、誰もが安心して過ごせる施設を作ってほしい。	1
	重要だと思う点	いずれのたたき台についても、バリアフリー化、多目的トイレの改築は必要だと思う。	5
	気になった点	現在の柿木図書館の東側にある道路は交通量が多く、たたき台3で保育園を移転した場合、子どもの送迎の際に危険が生じないか懸念がある。	1
	気になった点	保育園仮設園舎を遊び場116番とする場合、園児の踏切事故が心配になる。	2
	気になった点	災害時に施設をどのように使用するのかという視点で考える必要があるのではないかな。	6
(4)子どもがのびのびと育つ	重要だと思う点	たたき台1と2では保育園の園庭面積が現在より小さくなるとあるが、その理由を記載する必要があると思う。	2
	重要だと思う点	たたき台2と3の学習スペースの充実は不要だと思う。むしろ気軽に利用可能なスペースの充実が望ましい。	2
	重要だと思う点	たたき台2では、保育園と集会施設の交流がしやすい一方で、たたき台3では、園児と高齢者等との交流がしづらくなってしまふ。	5

(4) 子どものびのびと育つ	気になった点	保育園の園庭面積が現状よりも縮小することで、たたき台1・2の評価は▲になっているが、認可基準の約2倍の面積を確保していることを考えると◎でも良いと思う。	1
	気になった点	区民集会所における小中学生の学習スペースは、改築しなくても、現在の施設の中で例えば放課後時間帯の部屋の使い方を変えれば改善が可能だと思う。	1
	気になった点	年齢に応じた場所を図書館に確保できるのか。	1
	気になった点	保育園の園庭が現状よりも小さくなるのは気になる。施設を更新するのであれば現状より広くなることを地域住民は期待すると思う。	3
	気になった点	この先の人口推移をイメージした際、保育園児と高齢者の交流がどのくらい、どのような内容で行われるのかが気になる。子どもと高齢者だけでなく、子どもと多世代の交流を考えることが重要だと思う。	3
	気になった点	たたき台1・2について、園庭が400㎡弱になるが、区内の保育園では広い方なので▲ではなく○だと思う。	5
	気になった点	たたき台2の園庭の広さについて、▲ではなく○だと思う。集会施設と一体整備することで施設間の交流が生まれ、園庭が小さくなることをデメリットに感じない計画ができるのではないかと。	5
	気になった点	たたき台1・2について、園庭の広さを▲ではなく○にするとたたき台3の園庭の広さは◎になるのではないかと。	5
	気になった点	園庭面積について、現状を基準とするとたたき台1・2は▲となるが、「十分に確保できるか」という視点で見ると、400㎡でも十分だと思うので、評価は○にするべきではないかと。	6
	気になった点	保育園の仮設園舎の位置が線路の北側になるのは問題があると思う。遊び場116番だけでなく、線路の南側など、他の選択肢を検討するべきだと思う。(団体区民農園を借りられないか、地主と直接交渉してほしい)。	6
	気になった点	将来的に子どもの数が減っていくと思うので、保育園を改築する際は、将来、他の用途に転用できるようにすることも考えてほしい。	6
	その他	子どもの居場所については、別の方法も考えてほしい。	2
	その他	子どもと高齢者の交流は、保育園とゆうゆう館に限らず近隣にも広げるべきだと思う。	2
その他	ゆうゆう館で行われている保育園児と高齢者の交流イベントの頻度はどのくらいなのか。	2	
(5) 高齢者の活動場所の確保	重要だと思う点	ゆうゆう館を存置したとしても、多くの人が利用するように周知することが必要だと思う。	1
	重要だと思う点	ゆうゆう館での過ごし方を多くの人に知らせてほしい。	2
	重要だと思う点	たたき台2について、園児との交流ができ、高齢者にとって安らぎの場となるため○ではなく◎だと思う。	5
	気になった点	ゆうゆう館を整備する場合とコミュニティふらっとを整備する場合とで、評価が異なるのではないかと。	2
	気になった点	たたき台の比較の2と3に「仮にコミュニティふらっとを整備する場合・・・」と記載があるが、「仮に」という表現が気になる。	2
	気になった点	たたき台2・3について、イベントなどの事業を通じて、受付職員との距離が近くなると思えない。	5
	その他	ゆうゆう館を利用している高齢者はどのくらいいるのか。	2
(6) 地域のシンボル性や歴史の継承、周辺環境との調和	重要だと思う点	建物だけでなく周辺環境も含めてのシンボル性を考えるべきだと思う。	2
	重要だと思う点	「地域のシンボル性」には今の場所に図書館があることも含まれている。文化は自然から生まれるもので、緑の多い土地に文化施設(図書館)があることが重要だと思う。	6
	重要だと思う点	柿木図書館の土地を区に売却した方は、「柿木」の名前を残してほしいという考えがあったので、「柿木」の名前を大切にしてほしい。	6
	気になった点	建物の配置が変わると、数百メートル単位であっても影響は大きく、納得できる説明が必要になる。近隣施設との配置バランスは○ではなく▲だと思う。	1
	気になった点	現在の柿木図書館の敷地に保育園を移転する場合であっても、工事のために樹木を伐採する必要があるため、影響(小)として評価できないのではないかと。仮に樹木を伐採しないで工事するとコストは高くなると思う。	1
	気になった点	図書館と敷地にある樹木は一体的に捉えるべきだと思う。図書館が移転して樹木だけ残ってもシンボル性は継承できないと思う。	1
	気になった点	保育園の場所が変わると影響が大きいとあるが、入園を希望する方は事前に理解した上で申し込むため、保育園の移転は特に影響がないのではないかと。	1

(6) 地域のシンボル性 や歴史の継承、周辺 環境との調和	気になった点	図書館と保育園の配置が変わることに対して、周りの住民の理解は得られるのか。	1
	気になった点	コミュニティふらっとになる場合、地域区民センター協議会開催の行事が制約される懸念がある。	2
	気になった点	たたき台3が「配置のバランスは維持できる」となっているが、配置バランスについて慎重に検討するべきではないか。	2
	気になった点	たたき台3で「伐採する樹木の範囲は小さくなる可能性がある」とあるが、どの程度か具体的に示してほしい。	2
	気になった点	周辺環境に及ぼす影響とは、具体的に何か。	2
	気になった点	「地域の祭りなどを継承できるのか」という視点としては、たたき台1では現状と大きく変わらないが、たたき台2・3では新たな施設として整備することでイベントの可能性が広がり、イベント規模が大きくなるなどのメリットも期待できる。よってたたき台1は○、たたき台2・3は◎などの差があっても良いのではないか。	3
	気になった点	たたき台3について、工事や園庭整備で樹木を残せない可能性がある一方で、実際には影響は(小)ではなく(中)や(大)かもしれない。	5
	気になった点	たたき台3について、保育園と図書館の場所は変わってしまうが、小学校に通っている兄弟姉妹を持つ保護者にとっては、活動場所の導線が良くなるため、影響(大)ではなく(中)または(小)ではないか。	5
	気になった点	樹木の伐採について、(大)と(小)ほどの差があるのか疑問である。	5
	気になった点	たたき台3について、これまで静かな環境であった図書館の場所に、保育園が移設されることへの周囲の理解を得られるか。計画が決定する前から説明を行い、理解を得る必要があると思うため、計画通りに取組が進まないのではないかと懸念がある。	5
	気になった点	樹木については、図書館敷地にある樹木だけではなく、周辺の民地にある緑も含めて残していきたい。	6
(7) 土地・建物の有効 活用	重要だと思う点	整備コストの差は、更新後の50年以上利用することを考えれば大きな問題ではないと思う。しっかりとした施設配置を考えるべき。	2
	重要だと思う点	たたき台3の図書館の休館期間6年は、保育園の仮設園舎としての利用など意味のあるもので、土地を無駄遣いしている訳ではないのだから、マイナス要因でないと思う。	2
	重要だと思う点	物価が年々上昇していることから、建設コストは特に重視すべき点だと考える。	3
	気になった点	当面の整備コストが(中)となっているが、長期的に考えると区民集会所をいずれ単独で改築する必要があるため、むしろ(大)ではないか。	1
	気になった点	たたき台3の図書館の休館期間6年は長すぎると思う。利用者にとっては不便になる。	2
	気になった点	図書館の休館期間6年がどのように影響するのか気になる。図書館利用者の世代や、使い方によって影響が異なると思う。休館期間中の対応方法を合わせて提示していく必要があるのではないか。	3
	気になった点	たたき台2について、保育園と集会所の動線を分けたり、別棟で整備したりすることはできないか。現在の園庭を利用して改築すれば、仮設園舎が不要となり、コストが抑えられるのではないか。	5
	気になった点	区民集会所を20年後に改築することになるのなら、存置せず、周辺施設と一緒に更新した方がよい。	5
	気になった点	たたき台3について、図書館の地下構造によっては、コスト(大)となる可能性があるのではないか。	5
	気になった点	休館期間中の活動場所を考えてほしい。	6
	気になった点	たたき台ごとの整備コストの差が示されているが、総工事費で考えることが重要だと思う。	6
	気になった点	「部屋を共有することで有効活用を図れる」とあるが、部屋の取り合いにならないか懸念がある。	6
	その他	四宮区民集会所の将来的な建替えコストを含めてメリット・デメリットを検討できると良い。	1
	その他	施設整備のコストのみでなく、更新後のランニングコストも含めて検討する必要がある。	2
	その他	スライド11の整備コストの比較におけるたたき台3には、倉庫の賃料や運搬経費を含めるべき。	2
その他	たたき台3には図書館の休館期間が長いという課題があるが、休館期間中に商店街・空き家・民間施設等の居場所事業を行っている場所で、図書の貸出等ができるようにできないか。本に触れる機会やつながり・交流のきっかけにもなる。	5	

◆更新方法（たたき台）に関する意見

項目1	項目2	意見	グループ
たたき台1	留意してほしいこと	地域住民の利便性を考えて取組を進めてほしい。また、新しい世代には別展開が必要だと思う。	2
	留意してほしいこと	集会施設とゆうゆう館が一体的でないため、効率的ではない。	2
	留意してほしいこと	将来的に集会所を改築するのであれば、別々に工事をするので、かえってコストが大きくなる可能性があるのではないかと。	6
	その他	たたき台①は、課題の先送り感がある。	1
	その他	新たに集会施設を建てる適地を探してほしい。	2
	その他	ゆうゆう館利用者にとっては、場所が変わらないので、迷わず行ける	5
たたき台2	期待すること	現状の配置のままが良い。コストがかかるが、地域への影響を抑えられる。	1
	期待すること	柿木という地名が無くなってしまふのが嫌なため、たたき台②が良い。	1
	期待すること	配置が変わらずバランスが良い。課題の先送りが無い。	1
	期待すること	休館期間を抑えられるとともに、現在の配置を維持できるので、誰にとっても利便性が変わらず公平性を確保できる。	1
	期待すること	将来的に多様な用途で使われることになる図書館が、1番目立つ立地にあってほしい。今後の図書館の多機能化に期待したい。	1
	留意してほしいこと	ハード面だけでなく運営の方法によって評価が変わってくる。	1
	留意してほしいこと	ゆうゆう館とコミュニティふらっとは使用目的が異なるので、それぞれの施設を残してほしい。	2
	その他	3つの案の中で、最も地域への影響が少ないと思う。	1
たたき台1・2に共通	期待すること	ゆうゆう館と集会施設の一体的整備が望ましい。	2
	期待すること	ゆうゆう館と集会施設を一体的に整備するため、効率的だと思う。	2
	期待すること	更新後の施設の場所が現状と変わらないことにより、地域に受け入れられやすく安心感があると思う。	3
	期待すること	図書館にも会議室のようなものがあると良い。	5
	期待すること	地域への影響が少ない面で良いと思う。	6
	留意してほしいこと	整備コストが高いことが気になる。	3
	その他	保育園仮設園舎の候補地は、遊び場116番以外に探せないのか。	2
	その他	保育園と集会施設の組み合わせは、親和性があまりないと思う。	2
たたき台3	期待すること	集会施設と図書館を一体的にしている点で効率的だと思う。また、楽しい「交流空間」が創造が最も期待でき、保育園も現状程度の園庭面積を確保できる点が良い。	2
	期待すること	過去には杉並区では図書館が充足されていない地域に対して、移動図書館の運営がされており、現在は図書館の設置が充足されてきたため廃止したとの説明があった。移動図書館が運営できればこの地域だけでなく、他の図書館の休館期間にも対応できるのではないかと。	3
	期待すること	図書館休館期間の対応として、移動図書館が運営されるのであれば、例えば学校の校庭や児童館、駅前やその他の区立施設で運用することが望ましいと思う。	3
	期待すること	30年、40年、その先の将来を考え、地域にとってより良い施設を整備して欲しいと思う。	3
	期待すること	整備コストが一番低いので、将来への負担軽減にもなり良い案だと思う。	3
	期待すること	子どもを中心に考え、保育園児やその保護者にとって良い施設になることを大切に考えたい。	3
	期待すること	図書館と集会施設が合築することで、新たな利用者が増えると思う。	5
	期待すること	図書館の利用者とコミュニティふらっとの利用者が施設を利用するついでに、それぞれの施設にも立ち寄ることができる	5
	期待すること	図書館が駅に近くなることで、子どもだけでなく、働く世代の利用率が高まると思う。	5
	期待すること	たたき台3について、四宮小学校児童の放課後の過ごし方は多様であるが、学校の位置から見て、校庭・図書館・児童館が近接することで、遊びやすさや安全性が向上するのではないかと。	5
	留意してほしいこと	地域住民が慣れ親しんだ環境と雰囲気、利用しやすさを考慮してほしい。複合施設が必ずしも使いやすい訳ではないのではないかと。	2
	留意してほしいこと	現在の保育園の園庭面積が、他園より比較的広い方だということは理解しているが、現状程度を確保してあげたい。	5

たたき台3	留意してほしいこと	コスト面は重要であり、仮設園舎が不要になる点が良いと思う。	2
	留意してほしいこと	建設コストが「小」である点が良いと思うが、6年間の図書館休館期間にどのように対応するのが重要である。	3
	留意してほしいこと	図書館休館期間の対応として、例えば小学校の図書館を地域に開放することや、民間の会議室などを借りて図書館を運営するなども検討できないか。	3
	留意してほしいこと	図書館の担っていた機能として、図書の貸し出しサービスだけでなく、区民の居場所としての機能についても、休館期間中の代替案が考えられると良い。	3
	留意してほしいこと	四宮は旧柿木町に含まれないため、「柿木」図書館ではなくなってしまう。（「ふらっとすぎはち」のように愛称をつければ良いという話ではない）	6
	留意してほしいこと	保育園が駅から遠くなるのは、問題があるのではないか。	6
	留意してほしいこと	図書館に「交流空間」の機能を持たせるにしても、静かに本を読んだり、学習できる環境を確保することは必要だと思う。	6
	その他	整備コストの面から望ましい。但し、更新後のランニングコストも考慮する必要があると思う。	2
	その他	保育園の中にも保護者が利用できるように図書コーナーを設置したらどうか。	5
全てのたたき台に共通	留意してほしいこと	環境に配慮した施設更新が必要だと思う。	2
	留意してほしいこと	図書館敷地の樹木について、見通しを良くして安全性を確保するという視点からは、ある程度切った方が安全ではないか。蚊の発生を気にする声もある。	6
その他	期待すること	30年・40年とこの先の将来を考え、地域にとって良い施設をつくって欲しいと思う。	3
	期待すること	子どもを中心に考え、保育園児やその保護者にとって良い施設になることを大切に考えたい。	3
	留意してほしいこと	図書館の休館期間中、本の貸し借りができる場所を確保してほしい。	6
	その他	柿木図書館の隣地を取得して、柿木の土地に図書館と集会施設の複合施設を整備してはどうか。	6
	その他	図書館にカフェを設けてほしい。	6
	その他	各施設には十分な駐輪場を確保するとともに、駐輪場に屋根を付けてほしい。	6
	その他	図書館の静寂性を大切にしてほしい。	6
	その他	中央図書館の本が読めるスペース、学習スペース、子どもスペース、外のスペースなどのように、エリア分けがあるといい。	6